



おけがわ社協だより

第 135 号

平成 30 年 1 月 1 日

小さなで愛

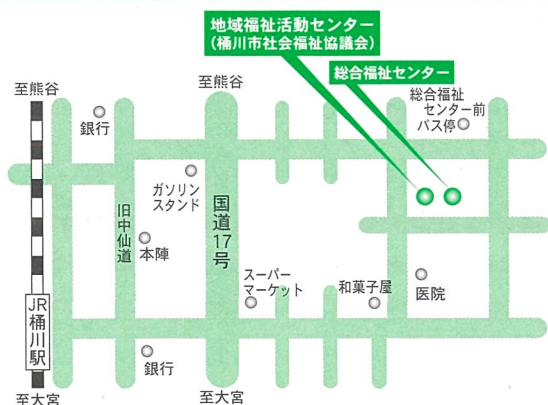


~~ボランティアの輪を広げよう~~『災害ボランティア』(登録ボランティア)

大規模災害に備えて必要な訓練と知識を習得し、災害発生の際には、市内外の被災地で活動を行います。
また、「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」を、平成29年11月12日(日)に行いました。(関連記事3ページ)



みんなでつながり みんなで支えあうまちづくり



社会福祉法人 桶川市社会福祉協議会

桶川市末広 2-8-8 (地域福祉活動センター内)

発行責任者 会長 岩崎 正 男

電話 728-2221

FAX 728-2313

〈社協のホームページ〉

ホームページアドレス <http://okshakyo.com/>

(オッケー社協ドットコム)

みんなであつながり みんなで支えあふまちづくり

みんなであつながり みんなで支えあふまちづくり
新しい年を迎えて 会長あいさつ



桶川市社会福祉協議会
会長 岩崎 正 男

新年あけましておめでとう
ございます。

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を迎えることと心からお喜び申し上げます。

昨年中は、桶川市社会福祉協議会の活動に多大なお力添えをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、桶川市においても近年の少子高齢化の進行による人口構成の変化や家族形態、地域基盤の変化など私たちの暮らす社会では大きな変化が生じており、セーフティネットに生じたほころびや生活困窮の拡大など新たな生活・福

祉課題への的確な対応が求められています。

社会保障制度改革においては、自助、共助、公助が最も適切に組み合わせられるよう留意しながら、家族相互や住民相互による助けあいの仕組みを通じて住民が自立した生活を営むことのできるよう支援していくことを基本事項として掲げており、桶川市においても地域での支えあい、助けあいの体制づくりは急務となっております。このことは、住民相互の支え合いの仕組み



(赤い羽根共同募金街頭募金)

づくりを進め、様々な福祉課題の解決に取り組んでいる桶川市社会福祉協議会の活動が、これまで以上に期待されることにつながるものであると考えております。

桶川市社会福祉協議会では、「みんなであつながり みんなで支えあふまちづくり」をスローガンとして、桶川市に住

んで良かったとお互いに実感できる地域社会の実現を目指

し、本年も市民の皆さまとともに取り組んでまいる所存でありますので、今後とも、より一層のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。
最後に、本年が皆さまにとりまして幸多い年となりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

桶川市社会福祉協議会
会長 岩崎 正男

おじゃまして～す 地域ふれあい事業



【朝日ふれあい仲間の会】

食事会の最中におじゃましました。

「えー写真撮るの？お化粧してないのに！」

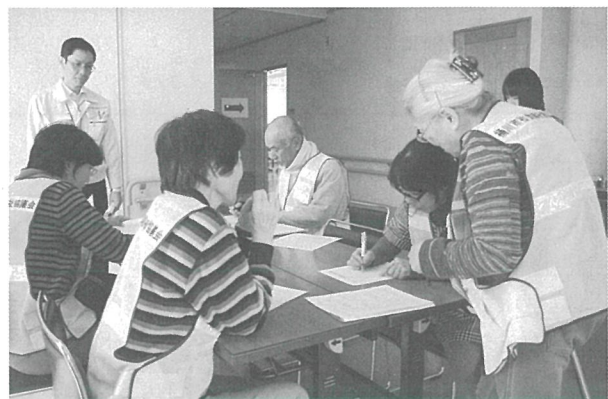
「前もって知らせてくれれば良かったのに！」

「下、向いてるからね！」と、とにかく元気。

平成5年に発足し、来年で25年目となる「朝日ふれあい仲間の会」は、朝日三丁目集会場などで、毎月2回、歌や体操、昼食会を行っています。

運営スタッフとして協力してくれるボランティアを募集中です。

災害時に備えて



災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

社協（地域福祉活動センター）では、大規模災害により桶川市が被災地となった際に「災害ボランティアセンター」を開設し、被災された皆さまの支援活動を行います。

平成29年11月12日（日）地域福祉活動センターにおいて、「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」を実施しました。

この災害ボランティアセンターは、災害が発生していない普段は設置されていませんが、いざ大規模災害が発生し、

当市が被災した際に、「災害ボランティアセンター」設置マニュアル」に基づき設置されるものです。そして、ボランティアを必要とする方とボランティアとして駆けつけてくれた方を結び付ける等の被災者支援を担う拠点となります。

今回の立ち上げ訓練においても、この設置マニュアルに基づいて行われました。

「被災後、二次災害の可能性が低くなり、災害ボランティアセンターに派遣要請が多数届いている」との想定で行われ、市社協の職員の他に、「災害ボランティア」として登録されている方々にもご参加いただきました。

災害ボランティアの受け入れや派遣など、実際に運営する中で、手順を確認しながら慎重に進められました。

災害ボランティア募集をしています！

桶川市社会福祉協議会では、大規模災害に備えた研修や訓練及び桶川市内外での災害ボランティアとして、可能な範囲で活動していただく『桶川市災害ボランティア』を募集しています。

いつ、どこで起こるか分からない災害に備え、平時より災害や防災に関する知識を習得し、いざ災害が起こった時には、被災地で活動を行っていただきたいと考えております。

ご登録いただいた方へは、災害に関する情報や講座のご案内などをお知らせいたします。

趣旨にご賛同いただける方は、下記までご相談・お申込みください。

【対象】

満18歳以上の市内在住、在勤の方

【登録】

市社協ホームページより登録用紙をダウンロードいただきご記入のうえ、社会福祉協議会（末広2-8-8）までお持ち下さい。

または、社会福祉協議会窓口にご直接お越しいただき登録して下さい。

【問合せ】

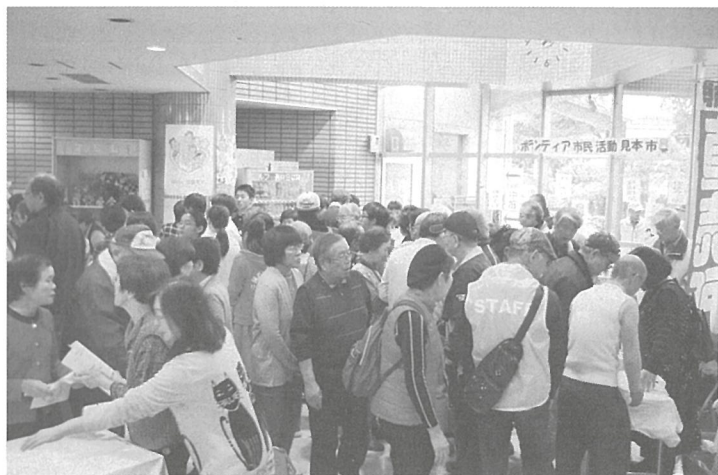
地域支えあい課

☎728-2221



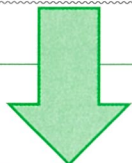
おけがわ ボランティア・市民活動 見本市 2017

～ボランティアの輪を広げよう～



<主催>

おけがわボランティア・市民活動見本市実行委員会
桶川市ボランティア・市民活動ネットワーク
桶川市社会福祉協議会



◆桶川市ボランティア・市民活動ネットワークとは？

通称「おけがわボラネット」と呼ばれています。
桶川市社会福祉協議会に登録しているボランティア・市民活動団体の情報交換と交流を通して、ボランティア活動の啓発、普及を行う団体です。

◆何をするの？

- ・「ボランティア・市民活動見本市」の開催！
- ・「登録団体同志の交流会」の実施！
- ・「桶川市協働のまちづくり支援事業」に応募！
(ボランティア養成講座の実施)
- ・登録団体への情報発信！
などを行っています。



(活動を説明する加納中の生徒)

現在、桶川市ボランティア・市民活動ネットワークには、ボランティアグループ51団体、福祉団体は10団体、地区社協9地区の合計70団体・地区が加盟しています。

社協事業を支えるボランティア

社協事業を支えるボランティア

社協では、ボランティアをはじめ、市民の皆さんのご協力により実施している事業が多数あります。

今回は、社協事業を支えているボランティアグループの紹介と新しいボランティアを広く募集いたします。

「移送サービス」を支える「桶川ドライバーズクラブ」

移送サービスは、車いす利用

者や歩行が困難で公共交通機関をご利用できない方のために、車いす対応車による通院や公共機関等への送迎を行っています。

「桶川ドライバーズクラブ」

には運転・運行の役割を担っ

ていただいています。

運行は、運転手と助手の2名体制で行い、助手の方は「道案内」や「運行記録への記入」など、女性の活躍も可能です。また、リフト付自動車の他、スロープ付軽自動車を使用しているため、小型車を運転している方でも安心して活躍できます。

現在「桶川ドライバーズクラブ」には、約40名の会員がいます。しかし、移送サービスの利用が増えているため、新しい会員ボランティアの協力が必要となっています。

月曜日から土曜日の週1回、半日の活動から協力できるボランティアです。



(24時間テレビ寄贈のスロープ付軽自動車)

「食事サービス」を支える「たんぼの会」

食事サービスは、高齢者の

みの世帯の方等を対象に、地域福祉活動センターや地域の集会所で行われている事業です。

「たんぼの会」にはこの調理を担っていただいています。

栄養士により作られた献立を、地域福祉活動センターの厨房で調理し、松花堂弁当で提供します。

現在「たんぼの会」には、約40名の会員がいます。月4回の調理を、四つの班に分かれて担当しますので、月1回

程度の活動です。

調理が好きな方には無理なく始められる活動です。



その他事業を支えるボランティアグループ

【紅花の会】
視力障害者向けの声の社協だよりや広報おけがわを作成しています。

【藤の会】
特別養護老人ホーム等への友愛はがき事業を絵手紙にして行っています。

【住みよい桶川をつくる会】

・【桶川ドリームクラブ】
小中学校において、車いすやガイドヘルプの福祉体験授業等を行っています。

☆ボランティア相談

<相談・お問合せ>

平日 8時30分～17時15分

場所 地域福祉活動センター
(桶川市末広2-8-8)

担当 地域支えあい課

☎ 728-2221

ホームヘルパー募集

ホームヘルパー・ガイドヘルパー募集

ヘルパーの資格を活かしませんか？

社協では、障害をお持ちの方へのヘルパー派遣事業を行っております。ヘルパー資格をお持ちの方で、ヘルパーのお仕事に興味のある方は、お気軽にお問合せください。



<必要資格>

以下の資格のいずれか

- ①ヘルパー 2 級（介護職員初任者研修修了者）以上
- ②介護福祉士、看護師
- ③同行援護従事者研修修了者

<給 与>

- ①家事援助 時給1,000円
- ②身体介護 時給1,500円
- ③同行援護 時給1,000円

※この他に移動手当、時間外手当、有給休暇制度があります。

<勤務時間>

原則 8 時30分～17時15分の間

週に 2 日以上勤務できる方 ※勤務日、時間等は相談に応じます

<業務内容>

- ①障がい者宅における家事援助・身体介護・通院介助
- ②障がい者の外出支援（同行援護・移動支援）

<相談・問合せ>

地域支えあい課 ☎ 7 2 7 - 1 2 2 2（担当直通）

一般寄附金

（順不同）

おもちゃルームの運営やボランティアグループの活動支援などに充てるため、寄附金等を受け付けております。11月未までに、次の方々よりご寄附をいただきました。あたたかい善意に厚くお礼申し上げます。

・「フエスタとのやま」実行委員会 様

・川田谷公民館サークル

川田谷茶道教室・桶川市茶道協会 様

・川田谷公民館サークル 郷土料理すみれ 様

・川田谷公民館サークル 七宝焼彩の会 様

・川田谷公民館サークル 手編さくら 様

・川田谷公民館サークル さくら会 様

・川田谷公民館サークル べにばなウッド 様

・川田谷公民館サークル 陶芸サークル 様

・埼玉土建一般労働組合中部支部 様

・桶川市福島縣人会 様

・榎本会計事務所 代表 榎本幸雄 様

・鴻巣敬神会露商組合 様

・鈴の音会 様

・ヨーガ教室サラナ 様

・桶川市グラウンドゴルフ協会 様

・泉楽会（ふれあいサロン） 様

・匿名 3 件

物品寄附

（順不同）

・桶川市カラオケ連合会 様

・加納地区体育祭実行委員会 様（箱ティッシュ多数）

・（公社）生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会

埼玉県協会 様（車いす 1 台）

善意銀行・寄附（まごころをありがとう）

＜心配ごと相談所のご案内＞

市民のどなたもが気軽に相談できる「心配ごと相談所」を開設しています。

日常生活のさまざまな悩みや困りごとに対し、相談員が親身になって相談に応じています。また、必要に応じて専門的な相談機関をご紹介します。

一人で悩んでいることも話すだけで気持ちが楽になるかもしれません。秘密は厳守しますので、安心してご利用ください。

日時 毎週土曜日 13時～15時
（祝日と重なる日はお休みです）

場所 地域福祉活動センター（末広2-8-8）

問合せ 専用電話 ☎728-2369

◆心配ごと相談所は、桶川市民生委員・児童委員協議会の協力を得て実施しています。



社協では、市内にお住まいで障がいのある方の余暇活動の充実を図るため、ボランティアさん方の協力を得て、「障害者交流サロン」を月2回、開催しています。

毎月、第1土曜日には、地域福祉活動センターにおいてお茶会を開催し、第3日曜日には、様々な企画行事を開催しています。また、内容は、カラオケ大会・映画鑑賞・工場見学など、みんなで話し合いで決めています。

参加の仲間、協力ボランティアを募集しております。

【お問合せ】

地域支えあい課
☎728-2221

障害者交流サロン「青空」に参加しませんか？

善意銀行

11月末までに、次の方々より、善意銀行にご協力をいただきました。

あたたかい善意に厚くお礼申し上げます。（順不同）

・竹内 栄一 様
・特別養護老人ホーム 花ノ木の郷 様

・行方 枝美 様

・安藤 久恵 様

・（有）ハートサービス 様

・若山 節子 様

・北原 晃 様

・吉田 洋子 様

・松岡 義明 様

・小高 友栄 様

・小林 小枝 様

・白浜 あきつ 様

・関東食糧㈱ 様

・金澤 公平 様

・匿名 11件

善意銀行とは？

皆さまの善意をお預かりする銀行です。

介護用品や生活用品等をお預かりし、必要としている方に払い出しを行っています。

現在の預託品は右表のとおりです。払い出しをご希望の方、預託を検討している方は、ご相談ください。

※1 預託品は、新品同様品としますが、検品の上、お断りする場合があります。

※2 指定預託品は、預託者の希望により払い出し先が指定されています。

＜無指定預託品＞

介護用ベッド、ポータブルトイレ
紙おむつ、尿取パット、シルバーカー
杖、シャワーチェア・歩行器 等

＜指定預託品＞

靴下、乾麺、茶、米、カレールー 等

地域支えあい課

☎728-2221

社協の葬祭事業

だから

安心

お知らせ保存版

自宅・集会所で葬儀を施行する場合
県央みずほ斎場で葬儀を施行する場合

22万円 (セット価格)

15万円 (セット価格)

連絡先 もしもの時は、まずお電話を！

平日8時30分～17時15分までは

桶川市社会福祉協議会 ☎ 728-2221

総務課 (地域福祉活動センター内)

夜間・土・日・祭日は下記委託業者に

「社協の葬儀で」とお電話を

あいとう祭典奉仕センター 0120-19-0983

(株)サイカンシステムプリエ桶川 0120-77-4000

アルファクラブ武蔵野(株)さがみ典礼 0120-11-5942

プラザオオノ(有) 0120-33-7475

(株)メモリード 0120-67-0983

(株)あおいセレモニー 0120-39-9402

(株)天陽セレモニー 0120-66-9981

セレモホール桶川 0120-16-5940

※上記委託業者が病院からの搬送を行います。

(病院の紹介業者の場合、別料金が発生します。ご注意ください。)

なぜ、社協が葬儀を行うの

桶川市社協は、昭和51年に社会福祉法人格を取得し、以来さまざまな福祉問題の解決に取り組み、「みんなでつながり みんなで支えあうまちづくり」をスローガンに、福祉活動が続けております。葬儀は、だれもが一番経験することの少ない儀式と言われております。価格や内容等についても、すべてを熟知されている方は数少ないと思います。また昨今、葬儀内容や葬儀費用に関するトラブルもよく耳にします。

私ども社協では、市民の皆様が安心して葬儀が行えるよう、また葬儀費用が少しでも軽減できるようにとの考え方から、「葬祭事業」を実施しております。もしものときは、社協にご相談ください。

安心 施行

もしもの時は、桶川市社会福祉協議会へ

TEL 728-2221

又は、上記委託業者に「社協の葬儀で」と申込んで下さい。

22万円セット 自宅及び集会所等で葬儀を施行する場合

項目	セット内容
祭壇飾り・式場設備	各宗派に応じて、飾り付けから回収まで、標準4段としますが、お部屋の間取りにより段数を設定できます。室内外装飾幕・親族用焼香具等
御柩・柩内装品	柩、送り花、納棺サービス、旅支度等
枕飾り	枕飾り一式
ドライアイス	ご遺体腐敗防止処置1回分(10kg)
外飾り	家紋入り門前灯・受付設備等
写真(モノクロ)	リボン付額縁・引き伸ばし(カラー、着替え写真は別)
小物、文具セット	香典帳、会葬者名簿、買物帳、筆記用具等
会葬礼状	はがき100枚・清め塩・会葬礼状袋詰
塔婆一式	位牌、6尺塔婆、野膳、七本塔婆(宗派に応じて)
骨壺	骨箱・骨覆・ふろしき
寝台車サービス	近隣病院より自宅までの搬送
司会、斎場案内	式に関する一切の司会、斎場での案内
諸手続き	市役所への死亡届け・火葬許可証及び埋葬許可証の手続き、火葬場、霊柩車使用手続き
案内看板	故人名入り式場看板(8尺高) 1枚
後飾り	遺骨安置台

15万円セット 県央みずほ斎場で葬儀を施行する場合

項目	セット内容
御柩・柩内装品	柩、送り花、納棺サービス、旅支度等
枕飾り	枕飾り一式
ドライアイス	ご遺体腐敗防止処置1回分(10kg)
写真(モノクロ)	リボン付額縁・引き伸ばし(カラー、着替え写真は別)
小物、文具セット	香典帳、会葬者名簿、買物帳、筆記用具等
会葬礼状	はがき100枚・清め塩・会葬礼状袋詰
塔婆一式	位牌、6尺塔婆、野膳、七本塔婆(宗派に応じて)
骨壺	骨箱・骨覆・ふろしき
寝台車サービス	近隣病院より自宅までの搬送
司会、斎場案内	式に関する一切の司会、斎場での案内
諸手続き	市役所への死亡届け・火葬許可証及び埋葬許可証の手続き、火葬場、霊柩車使用手続き
案内看板	みずほ斎場専用看板
後飾り	遺骨安置台

県央みずほ斎場・式場に関しては、ご希望の式場や日程がお取りできない場合があります。

※ セット料金には、返礼品や供物、式場使用料、火葬料、霊柩車、料理等は含まれません。